

この挑戦が、未来を拓く（札幌地本）  
【大和ハウスプレミストドーム】

自衛隊札幌地方協力本部は、令和8年2月28日（土）大和ハウスプレミストドームで開催された「Jリーグ百年構想リーグ」において広報活動を行いました。

本イベントは、1993年に10クラブで始まったJリーグは今や60クラブとなり、それぞれの町の誇りを胸に、地域に根ざしたサッカーの大会です。今回は、北海道コンサドーレ札幌のホーム開幕戦として、自衛隊音楽隊による演奏、ドーレくんひろばでの装備品展示と広報ブースを開設しました。

広報ブースには、約500名が訪れ、グッズ等の配布、制服の試着、VR体験を行うとともに、北海道コンサドーレ札幌のマスコットキャラクターの「ドーレくん」と札幌地本のマスコットキャラクター「羊のモコ」が来場者とふれあい、記念撮影等で場を盛り上げました。

装備品展示では、第11偵察隊から軽装甲機動車と1/2tトラックを展示しました。音楽演奏は、第11音楽隊により行われ、練習前のピッチにて開幕戦にふさわしい熱い演奏が行われました。

本活動にあたり、南部地区隊の広報官が、希望者に対する自衛隊の説明やパンフレットの配布、イベント案内のアンケート収集が行なわれ、自衛隊や札幌地本の活動にご理解をいただきました。

札幌地本は、引き続き様々な催事に積極的に参加し、自衛隊をより身近に感じていただけるような活動を継続して参ります。





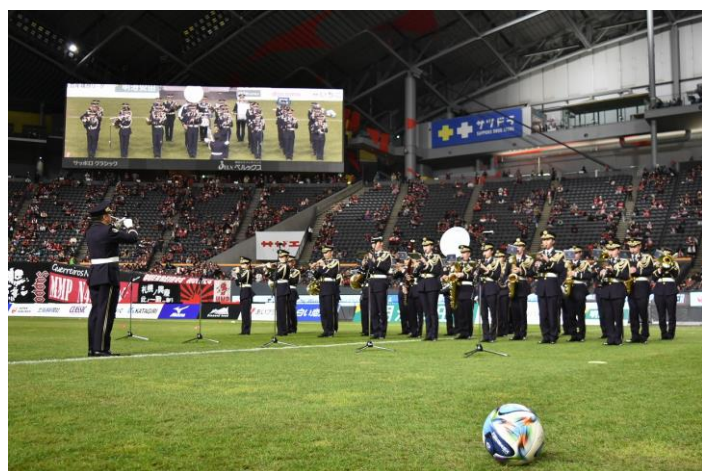
装備品と記念撮影



制服の試着



当たりが出ました



音楽演奏